

特集 ◇図書館廃棄本の
リサイクル
TOPICS ◇左京図書館
よく借りられ
ている本

特集

図書館廃棄本のリサイクル

探検隊は行く
シリーズIV

大阪市立中央図書館「本のバザール」をレポート

昨年10月、大阪市立中央図書館で本のリサイクルバザールがあると聞き、「けやき」のメンバー2人で見学に行ってきました。

「けやき」で、図書館がこうなったらいいな、ということの一つにいつもあがるのが、図書館の廃棄本のリサイクル。図書館からは毎年かなりの冊数の廃棄本がでますが、京都市の図書館ではそのリサイクルの仕組みはまだありません。大阪市ではどのようにリサイクルバザールが開催されているのか、興味津々ででかけました。

会場にいったら

「本のバザール」は年1回大阪市立中央図書館で開かれている、本をリサイクルする催しです。申し込み制で2日間で1000人の人が入場、1人が10冊を無料でもらうことができます。2001年は10月20、21日の土日に開かれました。

私たちが見学したのは20日の午後の部。大阪市立中央図書館は、地下鉄西長堀駅を出るとすぐ前に入口があります。1階正面入口に行くと、受付開始までまだ30分はあるというのに、「本のバザール」の当選券を手にした人たちが長い列を作っていました。

「本のバザール」その始まり

館内で、あらかじめ見学をお願いしていた酒井企画情報課長さんにお話を伺いました。大阪市立中央図書館は、平成8年に現在の建物への建て替えが完成しました。それを機に図書館として何か新しい取り組みを、という声があがり、環境問題への対応も考えて、本のリサイクルバザールを開くことになったそうです。

他の図書館へも見学に行って運営方法を考え、まずは試行として1回実施しました。しかしこの時は、事前申し込み制にできなかったため、朝6時頃から人が並び、入場者が一時に集中して区切ることができず大変だったそうです。同時に、このような催しに対して、市民の関心が非常に高いこともよくわかりました。こうした過去の反省を踏まえ回を重ねる毎に改良して、今回で4回目になります。毎年10～11月に開かれる大阪市図書館フェステ

ィバルの催しの一つとして行なわれています。

その本はどこから集まるの？

中央図書館と地域館23館から出る廃棄本と寄贈本が元です。1回のバザールで、廃棄本の中から選んだもの1万冊、寄贈本が8千冊ほど出されます。

廃棄本の中には、「図書館の蔵書としては役割を終えたけれど、まだまだ個人で読むには十分需要がある」と思われる本が結構あります。各館でそのような本を選び、焼却処分をしないで1年間貯めてもらいます。

ところで、大阪市の図書館では、雑誌は消耗品扱いですが、その他の価格500円以上の本はすべて備品扱いとなっています。値段の安い本も備品扱いということで、廃棄本をリサイクルするためには、ほぼ全ての本に、正式な除籍の手続きと、図書館の蔵書と混同しないための処理が必要です。バザールに出す時には、各館で、除籍手続きの後、本の所蔵印やバーコードを消し、[大阪市立中央図書館リサイクル本]という印が押されます。とても大変な作業ですが、24館で分担しているのと、この行事が市民にとっても好評だということで、各館の職員さんが協力してくれているそうです。

また、市民から寄せられる寄贈本にも、バザールに出されるものがあります。大阪市の図書館では、寄贈本を各図書館で受け付けています。大量でも持参すれば受け入れるそうです。(京都市の図書館では一般に寄贈は受け付けていません。)寄贈本のうち、図書館で必要と思われた本は書架に並んだり書庫で保管され

ますが、それ以外は、あらかじめ寄贈者の了解を得て、バザールに出されることとなります。

バザールが近づくと、このようにして各館で保管されていたバザール用の本が中央図書館に集められ、バザールの準備が始まります。

運営の要員は？

前日2日と、当日(2日)には、職員の他にアルバイトを雇用しています。前日の仕事は本の分類や書庫から運ぶこと。当日は1階の受付に2人、エレベーター付近での会場整理に2人、会場内の受付に2人。会場までのエレベーターが一台しかなく、混乱が起こらないよう配慮された丁寧な誘導が行なわれていました。会場での本の補充(毎回千冊ほど)は次の回までの15分間で、5人で行なっていました。

利用者の反応は上々

1000人の定員に4500人の申し込みがあるということにも現れているように、人気は上々。毎年申し込む人も多いそうです。また当選したのに当日こない人はほとんどいないとか。「本のバザール」は誰でも、市外の人でも申し込みができます。中高年の方がやや多いかな、という感じですが、20代の学生風の人やベビーカーをひいていたご夫婦もいたり、幅広い年齢層の人々が参加していました。

会場では

会場に入ると、本の配置図を片手に希望する本のコーナーへ急ぎます。どの本にするか時間も限られているので、次々に手に取って皆真剣な眼差しで本を吟味

していました。人気のある本は、①芸術、②健康、③絵本。ほぼ全員が45分間一杯時間をかけて10冊の本を選んでいました。本を手に入れ会場を後にする時の、皆の嬉しそうな満ち足りた顔。見学した私たちも、しあわせな気分になりました。京都市でもこんなバザールあったらいいのにな。(本所、永井)



「本のバザール」は こんな風にかかれま

申し込み

- ・開催(年1回)の20日程前に往復はがきで申し込む。
- ・2日間開催で午前午後に分けた4枠の中から希望日を選ぶ。午前への応募が多く、倍率10倍ほどになる。午後はいい本がなくなるのでは、と思われるからだろうが、本は毎回補充されているので、午後だから不利ということはない。4500人ほどの応募の中から、1000人が当選する。
- ・当日は1回45分で、午前2回、午後3回行われる。1回の入場者は100人で時間は図書館が指定する。

当日の流れ

- ・受付で往復はがきをみせ、資料配置図をもらう。
- ・エレベーターで5階へ。中会議室で、開始時間まで待つ。
- ・会場に入る。まず受付で、受領書をもらう。300人定員の大ホールに本が8000冊用意されている。ここで45分間本を選べる。1人10冊まで。セット本(ひもでくくってある)は1セットを1冊とみなす。
- ・本を選んだら受領書に冊数と本のタイトル1冊分を記入して、受付に提出。

図書館のコトバ★ABC

【廃棄本】一図書の除籍と廃棄

図書館の蔵書とくに一般閲覧用の書架に並んでいる本を、常に使いやすく新鮮なものにしておくために、破損したり、同じ本が何冊もあったり、内容が古くなったものなどを、除籍(図書館の原簿に登録されている図書を抹消する作業)し、廃棄する。また、蔵書量に限りがある場合、新規購入した量に見合った蔵書の除籍と廃棄が必要となる。

1. 中央図書館の催し

1本のバザール
10月20日(土) 10時~12時(10時) 13時~15時(12時)
10月21日(日) 10時~12時(10時) 13時~15時(12時)
会場での取扱い状況は随時変更、1人10冊まで本に限りがあります。1階窓口での入場受付。

2. こどもまつり

10月27日(土) 12時(日) 前日とも13時30分~
本館1階(1階)にて開催。10月27日(土)は10時~12時、28日(日)は13時~15時開催。10月27日(土)は10時~12時、28日(日)は13時~15時開催。

3. 読書祭「てつぐのライオン」

11月3日(土) 14時~15時30分
2階子ども読書フェア(1階)にて開催。11月3日(土)は14時~15時30分、4日(日)は10時~11時30分開催。11月3日(土)は14時~15時30分、4日(日)は10時~11時30分開催。

中央図書館の催しについてのお問い合わせは
企画課 電話 06-6539-3326

第4回 大阪市図書館フェスティバル
10月27日(土)~28日(日)
大阪市立図書館(本所)にて開催!

TOPICS



秋の館を飾った
手作りのお面



「ぐりとぐらのおきゃくさま」
サンタを演じるのは増田館長

12月20日
スペシャル
お楽しみ会



楽しかった「和紙
はがき」作り

左京図書館 よく借りられている本 2001年4月～12月

◆一般図書◆ (上位21冊) 貸出回数

だから、あなたも生きぬいて	大平光代著	94
ああ言えばこう嫁行く	阿川佐和子著	85
あふれた愛	天童荒太著	85
永遠の仔 上	天童荒太著	82
花探し	林真理子著	82
リセット	北村 薫著	80
永遠の仔 下	天童荒太著	78
片想い	東野圭吾著	78
血脈 上	佐藤愛子著	77
ああ言えばこう食う	檀 ふみ著	76
はやぶさ新八御用旅	平岩弓枝著	76
五体不満足	乙武洋匡著	75
神の子どもたちはみな踊る	村上春樹著	74
貴賓室の怪人 「飛鳥」編	内田康夫著	74
天国への階段 上	白川 道著	73

チーズはどこへ消えた?	スペンサー・ジョンソン著	72
命	柳 美里著	70
東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ	遙 洋子著	69
あやし	宮部みゆき著	68
睡蓮の長いまどろみ 上	宮本 輝著	68
プラトニック・セックス	飯島 愛著	68

◆児童図書◆ 30回以上借りられた本。 マンガとアニメ本は除きました。

ハリー・ポッターと秘密の部屋	ローリング作	69
ハリー・ポッターと賢者の石	ローリング作	61
かいけつゾロリのなぞのうちゅうじん	原ゆたか作	52
(以下、「かいけつゾロリ」シリーズ21タイトル有)		
なぞなぞおかいもの1年生	本間正夫作	35
ほうれんそうマンのおばけやしき	みづしま志穂作	33
(以下、「ほうれんそうマン」シリーズ4タイトル有)		
なぞなぞ3年生	熊谷さとし作	32
こまったさんのラーメン	寺村輝夫作	31
こまったさんのグラタン	寺村輝夫作	30
ハリー・ポッターとアズカバンの囚人	ローリング作	30

美 菜 食
植木もも子・辛永清・本谷
洋子料理
保健同人社 01年
三人の料理研究家が、
様々な野菜の食材を用い、
和食・洋食・中華風料理を
紹介し、そして季節ごとに
旬の食材を用いた料理から
デザートまで幅広くヘルシ
ーな料理のレシピを紹介し
ています。また、様々な野

幼児はかくれんぼが大好
き。くつきり明るい色彩の
絵で、うずらちゃんといよ
こちゃんのかくれんぼを描
いて、この本もみんな大好
き。最後に二匹をみつける
のはだれ? (会員N・
高野)



きもとももこ作
福音館書店94年

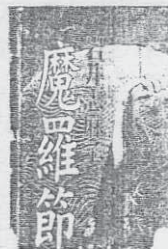
うずらちゃんのかく
れんぼ

けやきの 本棚 9

わたしの
おすすめの本

菜の解説もされており、野
菜の知識が広がる一冊で
す。(K・Hさん・左京図書館)

摩羅節



岩井志麻子作
新潮社02年

作者は日本ホラー小説大
賞受賞者。小説新潮に掲載
された八編の短編集であ
る。舞台は全編岡山県の田
舎で、生と性が入り混じ
り、少々エロティックだか
各編とも主人公の生き様が
たくましく一気に読み進ん
でいった。(会員M・高野)

敗北をだきしめて下

J・ダワー著
岩波書店 01年
連日同時多発テロ後の戦
争処理のニュースが流され
る。日本の戦後処理はどう
なされたのだろうか。日本
の戦後史を内外の資料で肉
付け、語り直している。見
慣れた写真もフォーカスを
引くと周囲が見える。処理
の歪みが今現れた。私はこ
ういう時代の教育を受けた
のだ。(会員N・K・伏
見)

図書館友の会 けやきの仲間になりませんか

知りたい、調べたい、本の世界を楽しみたい

そんな私たちの望みをかなえ、一人一人の世界を豊かにしてくれる場所。
それが私たちの願う図書館です。

左京図書館が今後もこのような市民みんなの図書館としていきいきとあり続けるために、
私たち市民利用者は何ができるのか考え、活動したいと「けやき」を作りました。
図書館のスタッフとともに、この新しい左京図書館を支え、育てていきたいのです。

こんな活動をしています 一緒にしましょう

- ♡であいの森 左京図書館のおたのしみ会に協力。子どもたちに絵本を読んだり、人形劇やおはなしも。
- ♡であいの森手作り班 上記おたのしみ会で使う、紙芝居やパネルシアターなどを製作。
- ♡案内ボランティア 映画上映会など左京図書館の催しに協力。
- ♡館内飾り付け 季節ごとに手作りの作品で絵本コーナーの壁面を飾っています。
- ♡誰もが利用できる図書館を考える 図書館の現状を調べたり、提案をしたりしています。
- ♡「けやき」のテープ録音 視覚障害の方のためにニュースレター「けやき」を朗読して録音。
- ♡ニュースレター編集部 友の会のニュースレター「けやき」を作成しています。
- ♡事務局 各グループ間や左京図書館との連絡調整を行っています。

ぜひあなたの思いを形にして図書館友の会「けやき」の仲間になってください。

◆入会希望の方は年会費500円をそえて下記事務局にお申し込みください。

事務局 京都市左京区高野東開町1-23 26-101 永井方 TEL/FAX 075-721-2625

年会費はニュースレターの印刷および郵送費の一部に充当します。

◆または下記の郵便振り込み口座へ年会費500円を納入することで入会していただくこともできます。

口座番号 00920-8-156914 口座名称 図書館友の会 けやき

◆活動費のカンパも歓迎します。直接または上記の振り込み口座をご利用ください。

けやき情報板

第2回 おとなのための語りを楽しむ会

とき 2月8日(金)午前10時30分～12時

ところ 左京合同福祉センター3階会議室

(図書館の上階)

前回大好評でしたお話し会、今回も語り手は「京都お話を語る会」のメンバーです。グリム童話やトルコ、イギリスなど外国の昔話、日本の昔話、それに、「モチモチの木」など創作のおはなしも聞いていただきます。みなさまお誘い合わせてぜひお越しください。

第10回 映画上映会 《シェーン》

とき 2月22日(金)1時30分～

ところ 左京合同福祉センター3階会議室

映画上映会も会を重ねて、今回は10回目です。毎回50人を超える参加者あり、100人を大きく上回った時もありました。案内ボランティアで参加していても、みなさんがとても楽しみにして下さっているのがうれしいです。

♡ニュースレター「けやき」へのご意見感想をお寄せください。また「地域の読書サークル紹介」「けやきの本棚」への投稿もお待ちしています。(なお掲載についてはけやき編集部の判断におまかせください。)

編集後記

▽ 〆の森や知恩寺の古本市で、子どもが一番好きだった絵本『ちいさなヒツポ』を見つけた。思わず買った。回りの人にこの絵本を手渡せるといいなと思って。『またヒツポ買ったん?!』と大きくなった子どもはあきれかえります。見学してきて「本が活かされたい」という目当り持っている。『本が活かされたい』という目当り持っている。『本が活かされたい』という目当り持っている。『本が活かされたい』という目当り持っている。

◇けやき 第9号 2002年2月4日

◇制作 図書館友の会 けやき ニュースレター編集部

題字 高野のYさん タイトルバック 岩倉のWさん
カット 高野のHさん

◇発行 図書館友の会 けやき

京都市左京区高野東開町1-23-26-101永井方
TEL/FAX 075-721-2625